

高知県商工団体連合会 NO.833(50-17)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126
Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ http://kosityoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

秋の拡大運動、やっと昨年を上回る(読者) 真正面から拡大を訴えよう

■秋の運動・拡大状況(10/21)

	拡大					成果 会員
	読者	会員	共済	婦人	青年	
安芸	0	0	0	1	0	0
香美郡	7	2	2	2	0	6
南国	1	1	3	2	0	1
高知	6	2	3	4	2	2
仁淀川	4	0	0	1	0	2
須崎	2	1	0	1	0	1
中村	7	0	3	0	0	4
計	27	6	11	11	2	16

成果会員:読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

10月21日の集約でやっと昨年の読者拡大数を上回りました。しかし、一昨年のまだ半分程度です。多くの会員の参加で、一気に一昨年年の拡大まで押し上げましょう。
「困ったときの民商」が、困っています。●に添えて先週号で紹介した、香美郡、



高知の「困ったときの民商」が、困っています。●のハガキ、手紙(上段)に反応が。高知民商では手紙をもらった会員から、「うちの息子を青年部に入れたいけど」と電話があり、入部。11月の青年部主催バーベキューにも参加することに。別の会員のお母さんからは、「民商会費と商工新聞代を教えてください」との電話もありました。

香美郡民商では、事務所に来た会員など8人から、「ハガキをもらったけど、どうしたか」と心配そうに尋ねてきました。事務局が「拡大がなかなか進まなくて」と実情を訴えています。また、香美郡民商は、毎週金曜日に夕暮れ拡大行動に取り組んでおり、12日に3人、19日に2人の読者を増やしています。

昨年秋の運動で2人の読者しか拡大できなかった仁淀川民商は、今年はずでに4人を拡大し、一昨年を上回るペース。目標の14人をめざしています。

内装業者に調査集中!?!
内装業の高知民商の会員とその同業者(調査相談で入会)が税務調査を受けています。別にも、数人受けているとの情報も寄せられています。野市でも調査を受けた内装業者がいるとのこと。横のつながりが密で、仕事の回しあいの多い業界だけに、連鎖的に広がっているのでは。

高知の「困ったときの民商」が、困っています。●のハガキ、手紙(上段)に反応が。高知民商では手紙をもらった会員から、「うちの息子を青年部に入れたいけど」と電話があり、入部。11月の青年部主催バーベキューにも参加することに。別の会員のお母さんからは、「民商会費と商工新聞代を教えてください」との電話もありました。

仁淀川民商 BBQ昼食会

読者、婦人部の拡大にもなりました

10月8日(体育の日)、民商事務所でバーベキュー昼食会を行いました。台風の影響か数日天気がすぐれなかったため、大丈夫かなと心配していましたが、カラッと晴れていい天気になりました。

参加者は10人と小人数でしたが、美味しいお肉にビールや日本酒、焼酎と好みのお酒をそろえて、ワイワイ楽しく過ごしました。共済会理事長の前田さんがもぎたてのミョウガを持ってきてくれて、初めて焼いて食べたのですが、すごくおいしかったです。

今回は池川から農園をしている松田さんも参加してくれました。松田さんは読者を1人拡大してくれました。

初参加の上岡建築さんは、ご夫婦での参加で、奥様が婦人部に入部してくれました。上岡さんご夫婦はウォーキングしながら来てくれていました。運動をしておいしく食べるのは最高ですね。(事務局・伊藤)

(10/22仁淀川民商日より)

安芸日本母親大会地域実行委員会慰労会

安芸郡市実行委員会(実行委員長:近藤恵子安芸民商婦人部長)は、10月7日(日)、食事をしながらよかった事、反省点などを話し合いました。「日本母親大会には何回か参加したが、ここまで手のこんだ大会はなかった」「最初はどうかと思ったが、やりきった。母親大会の歴史に残る素晴らしい大会となってよかった」など、うれしい締めくくりとなりました。

○所得税法56条意見書採択への協力呼びかけ

県婦協から、田村会長、片山副会長、入江事務局長が参加し、所得税法第56条廃止意見書採択への協力を呼びかけました。「議員の方や陳情自治体で名前を出してくださる個人の方を紹介してください」と、話しをすると、実行委員の方から、「A議員さんはどうですか」「この市町村ならB司法書士さんに話をしてみたら」と、さっそく名前を挙げて下さいました。

また、12日に近藤婦人部長と森東事務局が、田中理事を訪問。以前、地元の議員が同級生との話があったので、議員の方を紹介してほしいとお願いすると、日時を決めてくれたら段取りの話をするとの事。さっそく、近藤部長が入江県連事務局長に連絡し相談。12月議会に間に合わせるには、11月中頃には、話し合いを持って行くようにしなければいけません。

(10/22会報あき)

【県下の56条意見書採択状況】

- 採択:高知県、四万十町、香美市、香南市、奈半利町、須崎市、佐川町、土佐清水市、四万十市、高知市、本山町、土佐町、越知町、大川村、日高村、南国市、田野町、中土佐町、大月町、安芸市、大豊町、津野町、土佐市、禰原町、いの町、馬路村、黒潮町 <採択順、県・9市・14町・3村=27自治体> ※採択率全国トップ
- 未採択:室戸市、東洋町、安田町、北川村、芸西村(以上安芸民商エリア)、仁淀川町(仁淀川民商)、宿毛市、三原村(中村民商) <8市町村>

講演会「子どもの貧困問題と支援のあり方を考える」

講師 湯浅誠(法政大学教授)

11月4日(日)午後2時~5時

高知城ホール・4階ホール

○パネルディスカッションもあります

○参加費無料 【主催】高知ネットホップ

